

春の講演会・映画鑑賞会のお知らせ

日時：2014年3月2日（日）10:00～15:30
場所：放送大学神奈川学習センター 第8講義室

講 演 会

10:00～12:00

演題：『がんと人間と社会』

講師：日本対がん協会会長・国立がんセンター
名誉総長 垣添忠生 先生

がん研究・医療・
将来展望など、人の
多様性、ご自身とご
家族のがん体験、近
親者との死別による
悲しみを和らげるた
めのグリーフケア、
がん患者を支えるケ
アギバーの問題など
をお話いただく予定
です。



●講師プロフィール

【略歴】

1967年 東京大学医学部医学科卒業
1972年 東京大学医学部泌尿器科助手
1975年 国立がんセンター病院勤務
1992年1月 国立がんセンター病院長
2002年4月 国立がんセンター総長
2007年4月 日本対がん協会会長
2007年4月 国立がんセンター名誉総長

【主な著書】

『がんを防ぐ』 主婦の友社、2006年
『妻を看取る日 国立がんセンター名誉総長の
喪失と再生の記録』 新潮社、2009年
『悲しみの中にいる、あなたへの処方箋』
新潮社、2011年
『前立腺がんで死なないために—よりよい人生
に向けた選択肢』 読売新聞社、2012年
主催：神奈川サークル協議会

映 画 鑑 賞 会

13:00～15:30

【上演映画】

『少年H』

2013年
東宝配給

監督：降旗康男

出演：水谷豊

伊藤蘭

小栗旬

吉岡竜輝

花田優里音

原田泰造

佐々木蔵之介 他



●あらすじ

昭和初期の神戸。洋服仕立て職人の父・盛夫（水谷豊）とキリスト教徒の母・敏子（伊藤蘭）の間に生まれた肇（吉岡竜輝）は、胸にイニシャル「H」が入ったセーターを着ていることからエッチというあだ名が付いていた。

好奇心旺盛で曲がったことが嫌いな肇だったが、オペラ音楽について指南してくれた近所の青年が特別高等警察に逮捕されるなど、第2次世界大戦の開戦を機にその生活は暗い影を帯びていく。

やがて、彼は盛夫に対するスパイ容疑、学校で行われる軍事教練、妹の疎開といった出来事に直面し……。

主催：放送大学神奈川同窓会

入場無料 事前申し込み不要（直接会場にお越し下さい）

主催：神奈川サークル協議会／放送大学神奈川同窓会（共催）

後援：放送大学神奈川学習センター

お問い合わせは、045-491-9111（木下）まで